

日本学術振興会
先端科学 (FoS) シンポジウム
平成23年度開催分 参加者候補推薦要項

平成23年1月
独立行政法人日本学術振興会

1. 趣 旨

独立行政法人日本学術振興会 (Japan Society for the Promotion of Science: JSPS) は、新進気鋭の若手研究者 (45 歳以下) による分野横断的な議論を通じて、新しい学問領域の開拓に貢献するとともに、広い学問的視野を持つ次世代のリーダーを育成することを目的として、先端科学 (Frontiers of Science: FoS) シンポジウム事業を実施しています。

2. 実施形態

平成23年度は、二カ国の対応機関との共催により、以下の2つのシンポジウムを実施します。

- ・ 日独先端科学 (JGFoS) シンポジウム :
 フンボルト財団 (Alexander von Humboldt Foundation: AvH) との共催
- ・ 日仏先端科学 (JFFoS) シンポジウム :
 フランス外務省 (Ministère des Affaires Etrangères et Européennes: MAEE)、フランス
 高等教育・研究省 (Ministère de l'Enseignement Supérieur et de la Recherche: MESR) 及
 び国立科学研究センター (Centre National de la Recherche Scientifique: CNRS) との
 共催

※ 日米先端科学 (JAFoS) シンポジウムは隔年実施となり、今回は平成24年度に開催します。

1) 全員参加型シンポジウム

各シンポジウムは、60～80名 (各国30～40名) の若手研究者が参加し、3日間の合宿形式で行われます。参加研究者は自分自身の専門分野にかかわらず、全てのセッションに参加して、共催機関であるフンボルト財団等が選考した相手国側参加研究者と、英語による活発な議論を行うことが求められます。

2) トピック

本シンポジウムでは、生物、化学、医学、物理、数学、社会科学等のセッションごとに、その該当する研究領域において最先端であり、高い関心を集めている「トピック」*が選出され、参加研究者全員は、これらのトピックについて各々の専門分野にとらわれず積極的に自由に議論します。

イントロダクトリー・スピーカー、チェア及びスピーカーは、こうした議論の水先案内人として、当該分野の専門家ではない聴衆を常に意識しながら、専門分野における主要な研究上の問題や制約なども含め、トピックの先端科学としての魅力や可能性についてプレゼンテーションを行います。

* 平成23年度シンポジウムのトピックは、後日決定されます。過去のトピックについては、本会ホームページ (<http://www.jsps.go.jp/j-bilat/fos/index.html>) を参照ください。

3) シンポジウムの特徴

本シンポジウムは一般的なシンポジウムとは異なり、議論の集約や結論、特定の方向付けを指向するものではありません。専門分野の異なる研究者間の議論を通じて、一流の若手研究者の自由な発想と独創性をさらに発展させ、先端科学への挑戦と科学の進歩を促すことを目指しています。

3. 対象分野

人文・社会科学、自然科学にわたる全分野を対象とします。

4. 使用言語

英語

5. 募集人数

各シンポジウムの日本側参加研究者 (Discussant) として、以下の人数を公募します。(日本側参加研究者は、本要項に基づき推薦のあった者に加え、本会及び本事業企画委員が推薦した者から決定します。)

日独先端科学シンポジウム	日仏先端科学シンポジウム
若干名(8名以内)	若干名(10名以内)

(注) 参加研究者の役割

- ・ 討論への参加
- ・ ポスター発表 等

6. 推薦の条件

原則として、以下の項目をすべて満たす我が国の学術研究機関*に所属する常勤の研究者であることが推薦条件となります(本シンポジウム参加経験のある者は推薦の対象となりませんのでご注意ください)。

- 1) 45歳以下であること(平成23年4月1日現在)。
- 2) 優れた学術業績があること(受賞歴等があれば記載すること)。
- 3) 英語での議論に優れること。
- 4) リーダーシップを発揮できること。
- 5) 自分の専門分野に限らず、幅広い分野に対して興味関心を持っていること。
- 6) 対象となる各シンポジウムの全日程に参加できること。

* 我が国の大学等学術研究機関等：

- ① 大学、大学共同利用機関、短期大学、高等専門学校
- ② 国公立試験研究機関等
- ③ 学術研究・研究開発活動を行う独立行政法人、特殊法人、政府出資法人、一般財団法人、一般社団法人
- ④ 民間研究機関

※ ②～④については「機関コード一覧」(<https://www.kokusai.jsps.go.jp/jsps1/kikanList.do>)に掲載されている機関に限る。

7. 推薦権者

我が国の大学の学長をはじめとする学術研究機関の長、又は優れた研究実績を有する我が国の学術研究者です（いずれの場合も、推薦は機関を通じて行って下さい）。

8. 経費等

本会及び共催機関が、所属機関から会場への往復交通費（外国旅費・内国旅費）及び各シンポジウム期間中の宿泊及び食事を負担します。

9. 開催地及び開催期間

各シンポジウムは日本と相手国とで相互に開催します。平成23年度の開催国と開催日程は表の通りです。

	第8回日独先端科学シンポジウム	第6回日仏先端科学シンポジウム
開催国	日本	フランス
開催日程	平成23年10月28日～10月30日 (3日間)	平成24年1月20日～1月22日 (3日間)
出張期間	平成23年10月27日～10月31日 (5日間)	平成24年1月19日～1月24日 (6日間)
セッション構成	<ul style="list-style-type: none">・生物学、生命科学・化学、材料科学・地球科学、地学、環境学・数学、情報科学、工学・物理学、宇宙物理学・社会科学	<ul style="list-style-type: none">・生物学、生命科学・化学、生化学・地球科学、環境学・材料、生命材料科学・医学、神経科学・物理学、天体物理学・人文学、社会科学・理論及び応用数学、情報科学
参加者	60名（日独各30名）	80名（日仏各40名）
各国参加者内訳*	<u>参加研究者15名</u> 企画委員6名 イントロダクトリー・スピーカー } 9名 スピーカー	<u>参加研究者20名</u> 企画委員8名 チェア } 12名 スピーカー

* 企画委員は本会先端科学シンポジウム（FoS）事業委員会が選考し、イントロダクトリー・スピーカー、チェア及びスピーカーは日本と相手国の企画委員が共同選考するため、公募の対象とはなりません。

10. 推薦手続

1) 提出書類

- ① 先端科学（FoS）シンポジウム参加者候補推薦名簿 ---- 原本1部（様式1）
- ② 先端科学（FoS）シンポジウム参加者候補推薦書 ----- 原本1部、写し1部（様式2）

2) 応募方法

提出書類①を表紙とし、そのリスト順に提出書類②をセットして、下記受付期間内に

提出してください。

推薦者と被推薦者の所属する機関が異なる場合は、推薦者の所属機関から提出ください。

1 1. 受付期間

平成23年3月9日(水)～3月11日(金) 17:00(本会必着)

1 2. 選考

本会に設置する先端科学(FoS)シンポジウム事業委員会において選考します。

1 3. 選考結果の通知

平成23年7月頃、推薦機関に通知します。

1 4. その他

- 1) 推薦書等は所定の様式を使用してください。なお、推薦書等は本会のホームページからダウンロードすることができます。
- 2) 推薦書等の提出後、その記載事項を変更または補充することはできません。
- 3) 提出された推薦書等は返却しません。
- 4) 選考結果に対する問い合わせには応じかねます。

1 5. 推薦書類の提出先及び問合せ先

応募書類は、下記宛てに配達証明が可能な方法での提出又は持参にて受け付けます。

※当課事務室移転のため、住所が変更されましたので、ご注意ください。

〒102-8472 東京都千代田区一番町8番地 (FSビル4F)

独立行政法人日本学術振興会 国際事業部 研究協力第二課

「先端科学(FoS)シンポジウム」事業担当

TEL : 03-3263-1944, 1924

E-mail : fos@jsps.go.jp

ホームページアドレス

<http://www.jsps.go.jp/j-bilat/fos/index.html>